

宮崎県感染症週報

■ 宮崎県第39週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は618人(定点あたり18.9)で、前週比124%と増加した。

前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

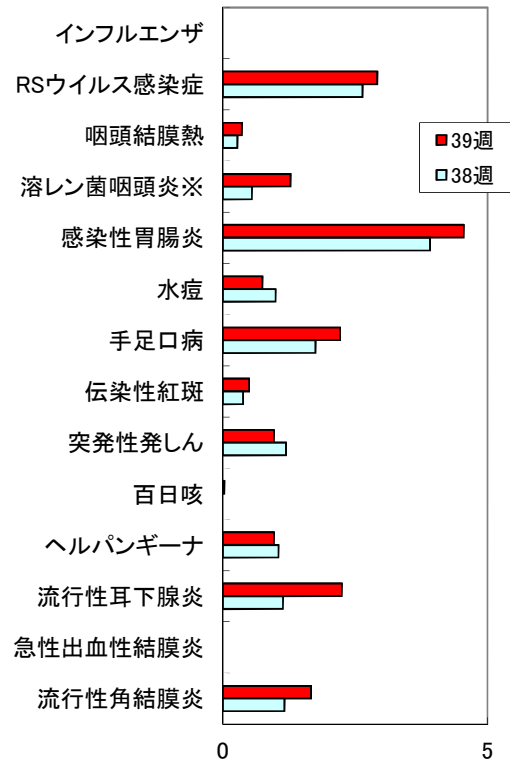
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は46人(1.3)で前週比230%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.0)の約1.3倍である。延岡(6.0)・日南(2.0)保健所からの報告が多く、年齢別では5~7歳で全体の約4割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は81人(2.3)で前週比198%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.7)の約1.4倍である。日南(5.0)・宮崎市(4.2)保健所からの報告が多く、年齢別では2~5歳で全体の約6割を占めた。

マイコプラズマ肺炎2人が延岡・高鍋(各1人)保健所から報告された。患者は4歳の女兒と8歳の女子で病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

クラミジア肺炎1人が高鍋保健所から報告された。4歳の女兒で、病原体は *Chlamydia pneumoniae* であった。

《前週との比較》



《定点あたり報告数》
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

□ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報開始基準値	定点あたり報告数		年齢分布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
手足口病	5	2.2	中央(11.0)	1~3歳で全体の約8割を占めた。
伝染性紅斑	2	0.50	日向(2.0)	3~6歳で全体の約6割を占めた。

□ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患	保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし	高鍋	なし
都城	なし	高千穂	なし
延岡	なし	日向	伝染性紅斑(2.0)
日南	なし	中央	手足口病(11.0)
小林	なし		

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 2 例が宮崎市・延岡 (各 1 例) 保健所から報告された。
《宮崎市保健所》・60 歳代の男性で肺結核。咳がみられた。
《延岡保健所》・80 歳代の男性で肺結核。痰、発熱がみられた。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例が都城保健所から報告された。60 歳代の女性で腹痛、血便がみられた。原因菌の O 血清型は O145 (VT1, VT2 産生)。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : O ウイルス性肝炎 (B 型) 1 例が延岡保健所から報告された。40 歳代の男性で全身倦怠感、発熱、肝機能異常がみられた。

■ 全国第 38 週の発生动向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 10.1 で、前週比 76%と減少した。今週増加した疾患はなかった。減少した主な疾患は伝染性紅斑とヘルパンギーナであった。

R S ウイルス感染症の報告数は 1,336 人で、前週比 96%と横ばいであった。大阪府 (173 人)、東京都 (104 人)、宮崎県 (95 人) からの報告が多く、年齢別では 2 歳以下が全体の約 9 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 261 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 11 例、腸管出血性大腸菌感染症 46 例、腸チフス 1 例、パラチフス 1 例
- 4 類感染症 : A 型肝炎 1 例、つつが虫病 1 例、デング熱 2 例、日本紅斑熱 4 例、マラリア 4 例、レジオネラ症 8 例、レプトスピラ 1 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 9 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3 例、後天性免疫不全症候群 9 例、ジアルジア症 1 例、梅毒 2 例、破傷風 1 例、風しん 1 例、麻しん 3 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第39週(09月26日～10月02日)

疾病名		第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	95	105	13	12	16	9		6		47	2
	定点あたり	2.64	2.92	1.30	2.00	4.00	3.00	0.00	1.50	0.00	11.75	2.00
咽頭結膜熱	報告数	10	13			5	6				2	
	定点あたり	0.28	0.36	0.00	0.00	1.25	2.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	20	46	8	2	24	6		5		1	
	定点あたり	0.56	1.28	0.80	0.33	6.00	2.00	0.00	1.25	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	141	164	8	46	10	15	26	23	10	23	3
	定点あたり	3.92	4.56	0.80	7.67	2.50	5.00	8.67	5.75	10.00	5.75	3.00
水痘	報告数	36	27	11	5	4	4		1		2	
	定点あたり	1.00	0.75	1.10	0.83	1.00	1.33	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
手足口病	報告数	63	80	27	19	2	5	7	1		8	11
	定点あたり	1.75	2.22	2.70	3.17	0.50	1.67	2.33	0.25	0.00	2.00	11.00
伝染性紅斑	報告数	14	18		3	5	1		1		8	
	定点あたり	0.39	0.50	0.00	0.50	1.25	0.33	0.00	0.25	0.00	2.00	0.00
突発性発しん	報告数	43	35	10	6	8	2	3	3		2	1
	定点あたり	1.19	0.97	1.00	1.00	2.00	0.67	1.00	0.75	0.00	0.50	1.00
百日咳	報告数		1								1	
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	38	35	3		20	1		1		7	3
	定点あたり	1.06	0.97	0.30	0.00	5.00	0.33	0.00	0.25	0.00	1.75	3.00
流行性耳下腺炎	報告数	41	81	42	5		15	2	10	2	1	4
	定点あたり	1.14	2.25	4.20	0.83	0.00	5.00	0.67	2.50	2.00	0.25	4.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	10	6	3	1						
	定点あたり	1.17	1.67	2.00	1.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	2			1			1			
	定点あたり	0.14	0.29	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数		1						1			
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～39週)

2類感染症	結核	205例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	52例(1)				
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	2例
	日本紅斑熱	2例	レジオネラ症	1例	レプトスピラ症	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	3例(1)	急性脳炎	5例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	後天性免疫不全症候群	10例
	梅毒	7例	破傷風	8例	風しん	1例
	麻しん	1例				

●動物感染症累積報告数(2011年1週～39週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

()内は今週届出分、再掲